

構成員名	令和7年度活動実績			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	
信州諏訪農業協同組合	<p>【湖沼の対策】</p> <p>① ① 下諏訪「環境の日一斉清掃」参加 5月18日(日) ② 岡谷市「諏訪湖・河川一斉清掃」参加 5月25日(日) ③ 諏訪市「春の全市一斉清掃」参加 5月25日(日) ② 諏訪湖に関する学習活動に参加 ③ 手作業によるヒシ除去作業に参加 ④ 諏訪湖を綺麗にしちゃいましょう大☆作☆戦に協賛</p> <p>【流出水対策】</p> <p>① 土壌診断事業による適正施肥の推進 ② わたしの肥料による減肥の取組拡大 ③ みどりの食料システム戦略による環境負荷低減の取組み ④ 肥料・農薬等かけ流し防止 ⑤ 環境にやさしい農業への取組み ⑥ GAPへの取組み</p>	<p>① 全役職員</p> <p>② 職員 ③ 職員 ④ 職員</p>	<p>① 役職員全員*が環境整備に参加 (*諏訪湖周に勤務または居住) 22名参加 17名参加 45名参加</p> <p>②・③要請に対応 8名参加</p> <p>① 土壌診断事業への支援 ② 個人単位施肥設計 オリジナル肥料取扱の増加、 化学肥料低減に向けた栽培試験の実施 ③ 水稻指導会による止め水管理の徹底 ④ JA助成(水稻 レス50+カバークロープ) ・フェロモントラップの情報発信で適期防除を推進 ⑤ 指導会開催による生産者への理解促進</p>	
諏訪湖漁業協同組合	<p>① 漁場環境保全対策 ・漁場環境の回復に向けたヒシ除去及び清掃活動。</p> <p>② 食害軽減対策 ・ブラックバス・ブルーギル等の外来魚及びカワアイサ・カイツブリ類・カワウによる食害対策として、外来魚駆除及び魚食性鳥類追払いを実施。</p> <p>③ IoTを用いた諏訪湖水質観測プロジェクト (Suwa Smart Society 5.0)</p>	<p>① 組合員</p> <p>② 組合員</p> <p>③ Mole's act、信大、諏訪市 他</p>	<p>① 漁場の整備 ・各船着場周辺の清掃・草刈・ヒシ除去 ・湖内流入の浮遊ゴミ・沈木除去 ・アダプトプログラムによる担当区間の清掃</p> <p>② 食害軽減対策 (1) 刺網や電気ショッカーによる外来魚駆除 (2) 魚食性鳥類追払い (3) 魚食性鳥類対策の検討</p> <p>③ 水質観測プロジェクト機器設置及び体制構築 ・信大とのデータ連携による検証</p>	
諏訪湖周水路復活漕ぎあるきプロジェクト	<p>① 他の団体とも連携して、諏訪湖及び湖周小河川でのカヤック・カヌー体験講習の実施</p> <p>② 湖畔及び市内河川(上川、衣の渡川・中門川)漂流ゴミ回収(随時)</p> <p>③ 諏訪市内を流れる河川を水辺から見直し、 【水郷の街】として、その復活の可能性を水辺から探る。</p> <p>① ヒシ除去作業参加 ② 「諏訪湖の日」のイベント 10月1日カヤック・カヌー・ゴミ回収パレード(10月第一日曜日) 10月1日実施、初島神社参拝(参加予定10艇)</p>	<p>諏訪湖カヤック・初島神社奉賛会・高森カヌークラブ</p>	<p>湖周小河川の(衣の渡川・中門川)ゴミ回収などを行いながら、街中河川の持つ自然環境・カヤック航行の維持を管理者と共に、かつての水路としての機能をカヤック・カヌーを利用して【水郷の街・学びのフィールドワーク】として復活させ、中門川・衣の渡川などをカヤックの周遊・散策コースとして新たなアクティビティの創出を促す。 ※河川管理者、行政との連携意識の共有化をはかり有効活用具体策(河岸散策路、階段堤、河床泥上げなど)を提案したい。</p>	<p>引き続きカヤック・カヌーで利用しやすく、かつ歩ける散策路としてフィールドの創生と構築を具体的に行政・河川管理者と話し合いの場をお願いしたい。</p>

構成員名	令和7年度活動実績			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	
下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会	<p>① 湖岸清掃：4月～2月末時点（10回）を実施 3/15 清掃 ・毎月、下諏訪町内の指定した区域で、諏訪湖岸のごみ拾いを行う。 また、町による町内一斉清掃活動へも協力。（5月、10月）</p> <p>② 水辺のごみ調査：4月～11月（5回） ・湖岸清掃に合わせて、拾ったごみの種類と量を記録する。</p> <p>③ アレチウリの除去作業：4月～9月（5回） ・湖岸清掃に合わせて、侵略的外来種であるアレチウリの除去を行う。</p> <p>③ 諏訪湖浄化講演会の開催 ・設立45周年記念 令和7年度『諏訪湖浄化講演会「ごみの無い諏訪湖をめざして」』を実施（2/1）</p> <p>⑤ 小学生に対する環境学習（6/12・7/13（クリーン祭での清掃）） ・小学生に対する環境学習を実施し、身近な環境について学んでもらう。</p> <p>⑥ 諏訪湖クリーン祭の開催：7月13日（日） ・各団体によるブース展示やクイズラリー、親と子のボート教室などを通して、参加者が諏訪湖に親しむイベントを開催。</p>	<p>①・②・③・④ 下諏訪町民、湖浄連会員等</p> <p>⑤ 下諏訪町南小学校6年2組</p> <p>⑥ 下諏訪町民、湖浄連会員、各種団体等</p>	<p>① 諏訪湖に漂着したごみを拾うことで、環境美化及び景観の保持につながった。</p> <p>② 諏訪湖のごみの傾向を把握し、今後の浄化活動につなげていくための資料となった。</p> <p>③ 湖岸清掃に合わせてアレチウリの除去を行うことで在来種を守り、生態系の保全につながった。</p> <p>④ 諏訪湖に関する講演会を通して、多くの人々にごみ問題について考えてもらう機会となった。</p> <p>⑤ ごみが環境へ与える影響を学び、実際のごみ拾い体験やグループでのまとめを通して、ごみ問題についての理解を深めてもらった。</p> <p>⑥ 諏訪湖とふれあうイベントとして定着しており、参加者は楽しみながら諏訪湖に親しんでいる様子であった。当日は、300人が参加し、65kgのごみを収集。</p>	<p>下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会（湖浄連）は設立から45年を迎えました。 これからの活動が、美しい諏訪湖を次の世代へ受け継がれていく礎になるように活動を進めていきます。</p>
諏訪湖クラブ	<p>① ヒシ除去作業への協力（長野県の設定時期）</p> <p>② 全国一斉水質調査に参加（世界環境デー6月2日、諏訪湖・天竜川水系30地点を担当。「信州水環境マップネットワーク」による長野県内全域の水質状況マップを作成。</p> <p>③ 諏訪湖創生ビジョン推進会議事務局に参加、事務局会議に出席（2か月に1回）</p> <p>④ 諏訪湖浄化関連事業：ナノバブルを利用した諏訪湖の浄化実験の実施（平成29～30年度）結果を参考にして、沿岸域での水質・底質浄化計画を策定し、関係自治体、関連民間企業の協力を得て実施に向けての作業を行う。</p> <p>⑤ 中学生、一般向け諏訪湖読本「散歩しながら諏訪湖に学ぶ」（2020年印刷済み）の続編作成とメディアとの連携による諏訪湖環境保全推進活動の実践的取り組み</p> <p>⑥ 諏訪湖に学ぶシリーズの続編の編集作業（新規）</p> <p>⑦ 理事会（毎月1回）の開催と年1回の総会開催</p>	<p>① 数名</p> <p>② 8名 長野県内30団体</p> <p>③ 事務局会議4名参加、諏訪湖通信編集2名</p> <p>④ 会員10名、関連自治体、民間企業</p> <p>⑤ クラブ員全員</p> <p>⑥ 担当会員と協力者編集委員会</p> <p>⑦ 理事会は毎回10～15名出席</p>	<p>① 諏訪湖の水溶性植物の変遷の把握・分析をし、ヒシに加えて、クロモとフサモの分布状況の変化に注目、水生食物全体の分布変化を追跡する。</p> <p>② 全国運営委員会に長野県代表として参加（現在は交代）、長野県内の水質マップを運営、約30団体により、約380地点での測定を行い、長野県水環境マップを作成している。結果は各地の環境フェアにて公開、参加者の拡大を図る。（継続）</p> <p>③ 毎回の事務局会議で推進会議の運営について意見交換を実施。毎月発行の「諏訪湖通信」の編集に協力、諏訪湖に関わる情報を紹介する。（継続）</p> <p>④ 湖水の上下循環システムの手法とナノバブル利用の有効性、水中カメラによる現場状況確認の有効性等の成果を基礎にして、現実の諏訪湖浄化への適用課題を整理し、諏訪湖沿岸域浄化への現実的適用案を策定、提案する。（継続）</p> <p>⑤ 信毎賞受賞に繋がった諏訪湖浄化、水辺整備に関する冊子「沖野外輝夫先生 諏訪地域の取り組みとあゆみ」「ヨシ原による諏訪湖浄化実験施設」「生態系に配慮した諏訪湖の水辺整備を作成 長野放送フォーカス∞信州「新時代の諏訪湖」監修・放映</p> <p>⑥ 諏訪湖に学ぶシリーズの続編「諏訪湖についてもっと知ろう」の企画、編集、発行に向けての作業を開始する（新規） ・プランクトンの世界・諏訪湖の浄化</p> <p>⑦ 理事会は拡大理事会として会員の参加は自由とし、会員以外の出席もあり。地域の課題等について意見交換を行い、他団体、地域自治体との協働活動への参加を進めている（継続）。</p>	<p>現在の取組の中心は諏訪湖のさらなる浄化と環境保全活動への協力として公民協働による環境保全活動の推進手法の提案である。 諏訪湖創生ビジョンが掲げている「泳ぎたくなる諏訪湖」実現へ向けての具体的な提案、試行と実践的な公民協働ができることを期待している。 諏訪湖浄化が単なる湖の浄化活動ではなく、地域の環境保全を意識した諏訪地域全体のまちづくりの一環として行われることを常に念頭に置いて進めていきたい。 これらの取り組みが評価され会長沖野先生が第32回信毎賞を受賞した。7月4日贈呈式</p>

構成員名	令和7年度活動実績			構成員へメッセージ															
	活動の内容及び実施時期		参集者・連携団体		成果等														
諏訪湖白鳥の会	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動日</th> <th>活動内容（横河川河口）</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5.25</td> <td>現地工事中実績なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6.27</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11.5</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7.12.～</td> <td>飛来した白鳥の観察と記録</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	活動日	活動内容（横河川河口）	人数	5.25	現地工事中実績なし		6.27	〃		11.5	〃		7.12.～	飛来した白鳥の観察と記録	2	左記のとおり	白鳥の飛来状況を毎日観察記録する。	課題：会員減少と高齢化
活動日	活動内容（横河川河口）	人数																	
5.25	現地工事中実績なし																		
6.27	〃																		
11.5	〃																		
7.12.～	飛来した白鳥の観察と記録	2																	
NPO 法人諏訪市セーリング協会	<p>行事</p> <p>4月26日 総会</p> <p>5月～9月 ヨット講習会（5/11～毎月第2日曜日）</p> <p>6月～9月 ハーバー水草取り</p> <p>5月～9月 マンスリーレガッタ</p> <p>6月7日～8日 ソリング級東日本選手権大会</p> <p>7月5日 トヨタソーシャルフェス</p> <p>7月 日程未定 諏訪湖水草取り作業（県環境課主催）</p> <p>7月21日 ヨットジャンボリー</p> <p>8月 日程未定 ヒシ取り作業（各団体への協力）</p> <p>8月上旬～14日 第77回諏訪湖祭湖上花火大会準備作業</p> <p>8月15日 第77回諏訪湖祭湖上花火大会湖上警備</p> <p>9月6日 諏訪湖浮遊物回収作業（諏訪市）</p> <p>9月28日 諏訪市スポーツ祭ヨットレース</p> <p>10月11,12日 ソリング全日本選手権大会</p> <p>日程未定 水難救助訓練</p>	水草取り、ヒシ取り、浮遊物回収（県及び諏訪市との連携協力） 諏訪湖ライオンズクラブ作業協力	2028年長野県国民スポーツ大会セーリング競技に向け、選手の育成や市民に関心を寄せていただくような活動を推進する。また、環境保全活動として諏訪湖のヒシ取り、水草除去、清掃活動などを積極的に実施していく。	ヨットハーバーを国スポセーリング競技会場として予定しているが、県及び各構成団体の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。															
美サイクル茅野	<p>上川アダプトプログラムに参加し、上川流域の河川清掃及び草刈り等を実施。</p> <p>第1回 令和7年4月12日（土）</p> <p>第2回 令和7年7月5日（土）</p> <p>第3回 令和7年10月4日（土）</p>	上川アダプトプログラムに登録された市内企業、団体等	市内クリーンウォークと同時に行い、市内各所で清掃活動を行うことで、市民の美化意識の高揚に繋がっている。	諏訪湖及びその周辺のごみが少しでも減少し、きれいな諏訪湖にするための活動を継続していくことが必要であると思います。															
諏訪地区労働者福祉協議会	<p>諏訪湖創生ビジョン推進会議への参加A</p> <p>ヒシ除去作業、各種イベント等への参加・協力C</p> <p>河川愛護活動等の環境整備への協力</p> <p>・労協構成団体の連合諏訪地協の諏訪湖アダプトプログラムへの参加・協力（年3回実施予定：5月・8月・10月）A</p> <p>・諏訪湖まるまるゴミ調査への参加A</p> <p>労協構成団体への「諏訪湖創生ビジョン」に係る情報提供D</p>	構成8団体及び加盟団体の構成団体	<p>「諏訪湖創生ビジョン」に係る情報提供と具体的活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期総会（7月28日）にて「諏訪湖創生ビジョン」に係る取組を紹介し、当団体としての取組方針を確認した ・役員会等諸会議にておいて、「諏訪湖創生ビジョン」に係る取組を紹介し、活動への理解を深め、構成団体へも情報提供した ・例年参加しているヒシ除去作業は、党団体イベントと重なり参加断念 ・河川愛護活動等の環境整備への協力 <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖アダプトプログラム：諏訪湖花火大会後の諏訪湖清掃等、構成団体の連合諏訪地協を中心に年3回（5月・8月・10月）実施 ・諏訪湖まるまるゴミ調査（11月1日）への参加 	諏訪湖の環境保全意識向上のため、情報提供します。諏訪湖に関する様々な取り組みを、多くの方が関心を持っていただけるよう周知してまいります。															

構成員名	令和7年度活動実績			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	
(一社) 諏訪観光協会	① 通年での「チャレンジ諏訪湖一周！スイッチ」の取り組み。岡谷の写真撮影箇所がSUWAKOモニュメントに変更になったことに連動して、令和6年12月にチラシ及びHPのリニューアル。 ② 「諏訪湖開き」安全祈願神事を4月14日(月)手長神社において、関係者にて執り行う。 ③ サマーナイト花火 7月25日(金)から8月24日(日)まで毎日20時30分から約10分間実施。(8月15日除く) ※主催：サマーナイト花火実行委員会(構成団体：諏訪湖温泉旅館協同組合、一般社団法人諏訪観光協会) ④ 全国新作花火チャレンジカップ2025として、リニューアル開催。9月の毎土曜日に予選4回、10月26日(日)にファイナル実施。 ⑤ わかさぎ釣り安全祈願神事を10月6日(月)、諏訪湖漁業協同組合において、関係者にて執り行う。 諏訪湖での体験プログラムに関する情報発信。	① 連携：岡谷市観光協会、下諏訪観光協会、諏訪商工会議所	① 「チャレンジ諏訪湖一周！スイッチ」のこれまでの認定者実績は、令和3年度(初年度)477名、令和4年度903名、令和5年度888名、令和6年度1,665名、令和7年度(4～12月分)1,881名。累計認定者数5,814名。12月末時点で、前年度を超えた。前年同期比で126.4%。認定者への缶バッジは、現在5色目のグレイ色にて提供中。 ② 分散方式にリニューアルし、全国新作花火チャレンジカップ2025を6年ぶりに競技花火として開催した。9月の毎週土曜日の予選4回、10月26日(日)の決勝においては、花火打ち上げ前にキッチンカーも出店、花火打ち上げ時には諏訪湖畔に大勢のお客様がお見えになり、賑わいづくりに貢献できた。	
建設業協会諏訪支部	・河川愛護活動(諏訪湖アダプトプログラム)の実施 令和7年6月、8月、10月 その他、会員企業によるアダプトプログラムの実施	・河川愛護活動への参加者は延べ24名程度	・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化	
諏訪湖ライオンズクラブ	① 9月諏訪湖環境整備作業開催予定 ② 8月花火大会後諏訪湖清掃 ③ 3月環境保全事業	諏訪湖ライオンズクラブ会員ならびに諏訪地域の青少年とともに参加予定	① 9/13(土)、諏訪湖の環境美化を目的とした環境整備作業を実施。湖岸周辺の清掃活動や環境整備を行い、地域住民や来訪者が安心して利用できる美しい諏訪湖の環境維持に努めました ② 8/16(土)湖岸周辺の清掃活動を実施。多くの来場者によって発生するごみを回収し、諏訪湖周辺の環境美化と自然環境の保全に取り組みました。 ③ 3/28(土)諏訪湖ライオンズクラブ会員ならびに諏訪地域の青少年とともに参加し、諏訪湖の環境美化を目的とした清掃活動を実施予定し。ボートなどを使用し、湖面に浮遊するごみの回収作業を行い、諏訪湖の自然環境の保全と環境意識の向上を図ります。	
一般社団法人大昔調査会 曾根遺跡研究会	(1)「八ヶ岳～諏訪湖～知られざる大遺跡ものがたり(第三年次)」6月～2月 魅力ある諏訪地域の歴史紹介・観光コンテンツ開発を主目的に「八ヶ岳～諏訪湖～知られざる大遺跡ものがたり(第三年次)」を実施。 (2)すわ大昔サロンWA!」5月～3月 諏訪の自然・歴史・考古学関連講座等を諏訪市博物館等と共催実施。	岡谷市美術考古館 岡谷商工会議所「おかやるく」 諏訪市博物館	(1)「八ヶ岳～諏訪湖～知られざる大遺跡ものがたり(第三年次)」6月～2月 第三年次は、奈良・平安時代の役所跡遺構等が発見された岡谷市長地の大遺跡「榎垣外」に着目し、古代「諏訪郡」や十年間だけ置かれた「諏訪国」についての学びや理解を深める。岡谷に諏訪郡や諏訪国全体を統べる国衙や郡衙があった可能性について地域の理解を深め、貴重な歴史遺産の保護と次世代への継承を目指すと共に、誇れるレガシーとして歴史観光分野での資源活用に繋げる。岡谷市美術考古館・岡谷商工会議所「おかやるく」と連携。 <地域発元気づくり支援金活用事業> (2)諏訪市博物館と共催する「すわ大昔サロンWA!」の連続開催 5月～3月 諏訪湖の自然や地域の歴史などに関する意見交換方式の「サロンWA!」を開催する。(各回30～50名を想定) (「すわ大昔フォーラム」をリニューアル)	・諏訪湖の保全や市民による学習に際して、湖底「曾根遺跡」や、諏訪湖周辺の遺跡・史跡の存在を意識し、明確化したいと思っています。 ・歴史、文化系のイベントでお手伝いできることがあればご連絡ください。
(株)みのり建設	ヒシと周辺地域の雑草や霧ヶ峰のススキ等の刈草、牛ふんを使って、栄養分をたい肥にし、地域に利用してもらう。 通年：食品製造会社からの動植物性残さ、学校給食などの生ごみ、地域の草木類の受入、たい肥づくり 通年：堆肥の販売。平日9:00～16:00 夏期：ヒシの受入、たい肥づくり		・6市町村へのヒシたい肥の納品。各市町村へ上限200袋ずつ。 ・食品残さや草木類の処分委託契約を結んでいる業者、行政へのたい肥の納品	
一般社団法人諏訪湖ミズベリング振興協	・ミズベリング本部会議への参加(東京)12月 A:完了 ・諏訪湖かわまちづくりオープン化に伴う利用方法についての諏訪市・	・ミズベリングに興味のある方・一般	・諏訪湖における水辺リングの課題探求 D:要改善 ・2025年7月7日水辺で乾杯の実施 A:完了(大盛況)	・ミズベリング本部会議への参加(東京)12

構成員名	令和7年度活動実績			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	
会	<p>県との会議の開催要望 D：要改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 水辺の社会実験（湖上テントサウナ）7月 E：未実施 昨年に続き全国一斉の水辺で乾杯（2025・7月7日）を実施（6年連続） 民間ヒシ取り（ヒシ刈り）船の運行とヒシ刈り協力6月下旬より 電動キックボード・電動車椅子「WHILL」の湖周体験7月 	<p>参加者・事業者 他行政関係</p> <ul style="list-style-type: none"> サポート ミズベリングプロジェクト事務局 	<ul style="list-style-type: none"> 諏訪湖専用新型ヒシ刈り船でヒシ刈りとクロモの除去実施 D：要改善 地域経済活性化のための観光振興として新イベント模索 D：要改善 ユニバーサルツーリズム・サイクリングロード課題 B：順調 <p>E：未実施 C：概ね順調</p>	<p>月 A：完了</p> <ul style="list-style-type: none"> 諏訪湖かわまちづくりオープン化に伴う利用方法についての諏訪市・県との会議の開催要望 D：要改善 水辺の社会実験（湖上テントサウナ）7月 E：未実施 昨年に続き全国一斉の水辺で乾杯（2025・7月7日）を実施（6年連続） 民間ヒシ取り（ヒシ刈り）船の運行とヒシ刈り協力6月下旬より 電動キックボード・電動車椅子「WHILL」の湖周体験7月
長野県ローイング協会	<p>1 各種ボート競技等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 4/13 諏訪湖ロングレースの開催 強風のため中止。 5/10～11 信毎諏訪湖レガッタの開催 中学生から社会人までの120クルーが参加し、選手・役員・観客等約500人が参加した。 6/7～8 全日本マスターズレガッタの開催 全国各地からマスターズ選手の470クルー（選手1,123人）が参加し、選手・役員・観客等約1,500人が参加した。 6/21～22 北信越高校体育大会の開催協力 北信越地区の各県代表高校の60クルーが参加し、選手・役員・観客等約300人が参加した。 6/29 スワコエイトピークストライアスロン大会の開催協力 同大会実行委員会主催による大会。県内外から約730人の参加者のほか、多くの観戦者が来場した。 親子のボート教室の開催協力 7/13(日) 同日開催の諏訪湖クリーン祭に併せて実施。18組、33人の親子が参加。 10/13(月) 同日開催の町民スポーツ祭に於けるスポーツ体験として「親子のボート教室」を実施。12人の親子が参加。 8/23～24 中部選手権大会の開催 中部地区の実業団、高校、クラブ等の115クルーが参加し、選手・役員・観客等約500人が参加した。 9/14 下諏訪レガッタの開催 	<p>1 ボート競技関係者等</p>	<p>1 ローイング競技は天候に左右されやすいスポーツであり、昨年、荒天のため中止となった諏訪湖ロングレース、信毎諏訪湖レガッタをはじめ、当日小雨等もあったが予定した大会等は開催が出来た。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種大会や教室の開催に伴う、参加者や地域住民を中心とした観覧者の拡充と共に、湖上スポーツの認知及び理解の促進が図られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 2028年に開催される国スポ大会では、下諏訪ローイングパークにおいてローイング競技が行われます。全国から多くの方が当地を中心とした諏訪湖へ来場されます。諏訪湖の環境美化的ご協力はもとより、地元の私自身がもっと、湖上スポーツなどに親しみ、諏訪湖がより身近なものになればよいと考えます。

構成員名	令和7年度活動実績			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	
	<p>地域の仲間や職場の同僚でつくる諏訪地方を中心に県内外から85クルーが参加し、選手・役員・観客等約500人が参加した。</p> <p>2 水草除去の実施 ・手作業による水草除去作業(下諏訪ローイングパーク)処理量67t 8/2, 8/17, 9/6: コース内の水草(藻)大量繁茂のため、県ローイング協会、町漕艇協会、中学・高校ボート部等参加し手刈り除去を行う。それぞれの参加は約100人。 ・刈取船による水草除去作業(下諏訪ローイングパーク) 処理量27t 諏訪建設事務所の協力の元、コース内の水草(藻)の刈取りを行う。</p>	<p>2 協会役員ほかボート競技関係者、和限、諏訪建設事務所</p>	<p>2 下諏訪ローイングパークコース内の水草除去及び、水揚げされた水草の腐敗による環境悪化の防止のため早期除去を行った。ボート等の航行への障害除去及び、湖岸の環境美化に繋がったと考えたいが、藻が大量繁茂しているため、人海戦術による手刈りでは限界を感じている。</p>	
環境市民会議 おかや	<p>①ヒシ除去体験事業 ②ヒシ除去作業への協力(諏訪湖創生ビジョン) ③ヒシ除去啓発チラシの活用 ④環境セミナー</p>	<p>①市民 ②役員 ③事務局 ④市民</p>	<p>①除去による貧酸素対策だけではなく、諏訪湖の現状を知る啓発活動として実施(7/12)参加者:94名 除去量2t ②諏訪湖創生ビジョン主催のヒシ除去作業に参加した。参加者:2名(事務局1名、役員1名) ④環境に関するテーマで講演会を開催 9/25 環境セミナー「地域社会と歩む環境への取り組みについて」 講師:京セラ株式会社長野岡谷工場 竹田清志氏 ①参加者:約100名</p>	
岡谷ライオンズクラブ	<p>1 諏訪湖創生ビジョン推進会議参加・ヒシ除去作業に参加 7月 諏訪湖ヨットハーバー・百景園横 初島周辺 2 諏訪湖ヒシ除去体験事業に参加 7月 岡谷市湊・船着場 3 諏訪湖アダプトプログラム参加(諏訪湖清掃) 10月中旬 諏訪湖ハイツ D51前 4 4LC合同アクティビティー環境保全諏訪湖清掃 3月下旬 諏訪湖ハイツ D51前 5 諏訪湖アダプトプログラム参加(諏訪湖清掃) 5月末(日) 諏訪湖ハイツ D51前</p>	<p>1 三役・第三副会長・環境保全正副委員長 2 三役・第三副会長・環境保全正副委員長 3 クラブ会員・家族会員 4 クラブ会員・家族会員 5 クラブ会員・家族会員</p>	<p>1 学習会によって、学校での環境活動の内容・現在諏訪湖で何が起きているのかが解かりやすく理解できる。 2 手作業によるヒシ除去作業の体験 3 岡谷市 湊・船着場付近のヒシを手作業で除去 4 湖岸や河川の清掃 5 湖岸や河川の清掃 6 湖岸や河川の清掃</p>	<p>1及び2 ヒシ取り除去作業は、舟の淵から上半身・腕を投げ出してヒシを引き抜くので、袖がぬれても長袖やカッパなどにて活動を。</p>
太陽工業グループ	<p>河川愛護活動(諏訪湖アダプトプログラム)の実施 令和7年4月、6月、9月 ・本業における排水処理における水質管理徹底 ・環境管理委員会による環境負荷低減活動 ・緊急事態対応訓練実施(廃油などの漏洩防止) ・社内ボート部の活動推進。活動を通して諏訪湖の学びにつなげる ・諏訪湖創生ビジョン推進会議、諏訪市環境委員会への参画 ・持続可能な循環型社会の実現に向けた研修を実施 ・地域学校への環境教育の実施(キャリア教育の範疇にて)</p>	<p>・太陽工業グループ社員 ・太陽工業株式会社経営企画部</p>	<p>・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化活動 アダプトプログラム・SDGsプロジェクトチーム 年6回実施。 ・排水設備の保全管理(異常0件/年) ・毎月の経営会議でPDCA⇒MR会議にて報告(2回/年) ・訓練実施(2回/年) ・ヒシや水草の除去、活動から諏訪湖環境の状況啓もう ・関係会議に毎回参画 ・SDGs研修(2回/年)、講演で地域課題を広める ・クリーンウォータープロジェクトへの参画</p>	<p>活動に参画しているのべ人数が増えてきた。機運が情勢されてきた</p>
諏訪森林組合	<p>諏訪湖の全流域の森林の整備 ・主伐・再造林による整備 ・間伐による整備 ・河川上流部の支障木の除去 (通年実施)</p>	<p>組合職員協力業者</p>	<p>・主伐・再造林による森林の若返りを計り、CO2の削減と植林・育林に伴う森林の活性化 R7取組実績:主伐6ha、植栽4ha、下刈39ha、間伐59ha実施 ・河川・中上流部の枯損木・支障木の撤去による防災・減災</p>	

構成員名	令和7年度活動実績			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	
和限	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪市、岡谷市、長野県ボート協会、引き上げ水草運搬、処理 ・ボランティアさん及び各団体引き上げ水草の運搬、処理 ・イベント等への参加、協力 ・植林活動への参加、協力 ・災害発生地への再生協力 ・ヒシ堆肥化（諏訪湖の恵）福祉施設、地域を始め農家への提供 ・困っている放置竹林整備として、竹炭づくり、利用を行う。 	下諏訪町、長野県ボート協会 岡谷こどもエコクラブ （諏訪市、岡谷市、NPO法人どんぐりモンゴリ）	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪市・トヨタソーシャルフェス、岡谷市・岡谷こどもエコクラブ、環境市民会議おかや、下諏訪町・長野県ボート協会引き上げ水草の運搬、処理 ・ボランティアさん他、協力依頼により協力 ・岡谷こどもエコクラブ他参加、協力 ・大人の植樹、ジブリの森（モリコロパーク）加子母水源（岐阜県）愛知県水源地（愛知県）協力を始め県内全国の植樹協力を行う。 ・水草堆肥、竹炭利用による農地、山地再生を行い、諏訪湖浄化を進める。 	今年度 NPO 法人どんぐりモンゴリより理事として、協力していただけないかとの依頼がありました。県内、全国の植林協力を行っていきたいと思います。水草処理、運搬に悩んでいる方は連絡を頂ければと思います。
㈱ヤマト	諏訪湖アダプトプログラム) の実施 令和8年4月～12月	㈱ヤマト 通勤自治会	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動等による諏訪湖周辺エリアの美化 （（諏訪市⑬）下諏訪町、諏訪市境～諏訪市警察署前） 毎月2回程度実施 	
諏訪信用金庫	諏訪湖アダプトプログラム) の実施 実施予定日 令和7年5月10日 令和7年8月2日 諏訪市一斉清掃に参加（春・秋）	職員	諏訪湖アダプトプログラム ・5/10 雨天中止 ・8/2 36名参加、ゴミ回収量 51 kg 諏訪市一斉清掃 ・5/25 雨天のため不参加 ・10/5 22名参加	
諏訪湖ロータリークラブ	<ul style="list-style-type: none"> ① 諏訪湖アダプトプログラムの実施及びその他の地区湖岸清掃（2024年4月から12月） ② ビジョンまるまるごみ調査へ協力会員20名中学生ガールスカウト130名により諏訪湖清掃及びゴミ調査 ③ 諏訪湖読本を配布し学習にも努めた ④ 里山整備（里山にブナ広葉樹を植林し整備を実施） 	<ul style="list-style-type: none"> ①② ガールスカウト、下諏訪中学校生徒先生、下諏訪中学校生徒先生 ④ 下諏訪中学校先生生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ① 清掃活動により世代間の交流 ② 清掃活動により環境意識の高揚 ④ 諏訪湖浄化は里山整備からの合言葉に 	
諏訪湖の魅力をたずねる会	5月28日 第12回諏訪湖創生ビジョン推進会議出席 6月6日 第5回浚渫WG出席 6月21日 第6回浚渫WG出席 7月3日 諏訪湖の案内人（仮称）WG出席 7月19日 ヒシ除去参加 7月27日 諏訪湖の魅力をたずねる会 気候変動がテーマの第4回映画祭グランプリ受賞『御渡り』と紙芝居（諏訪湖の龍神様の紙芝居と地球温暖化とCO2削減話を宮坂宮司公園） 8月11日 諏訪湖クリーン祭 参加（諏訪湖清掃と関連イベント） 9月29日 諏訪湖の日フォーラム参加 10月12日 諏訪湖の魅力をたずねる会 気球で諏訪湖を眺めるプロジェクト：世界の気球話と諏訪神太鼓と太鼓体験 11月29日 第7回浚渫WG出席 12月13日 諏訪湖の案内人（仮称）WG出席 12月22日 諏訪湖バルーンプロジェクト（仮称） 第一回発足会議			レガッタのシーズンが始まると、諏訪湖の汚れが目立つ。その場合、関係者がヒシ、クロモ、ゴミ等を取り。 下諏訪町はレガッタの町、観光の町です。そのためにも景観が重要な為、上記の配慮を是非お願いします。

構成員名	令和7年度活動実績			構成員へメッセージ
	活動の内容及び実施時期	参集者・連携団体	成果等	
湖の驛プロジェクト事務局	<p>会員の高齢化及び作業の負担増により、人口渚の整備を断念することになりました。</p> <p>継続の検討中、岡谷の若い経営者集団の維新塾による対応が実現し、場所も新たな湊湖畔公園に移し、子供に諏訪湖での水あそびが実施されました。（8月31日）</p>	<p>株式会社アイ・コーポレーション、岡谷BBS、維新塾、花岡区、小坂区、希望の里つばさ、エコファおかや</p>	<p>素足で水あそびを可能とした西山からの河川河口の砂浜に目をつけました。水草の除去を行い、河口を網で囲いマス・うなぎの放流を行い、子供達に手づかみ大会にて楽しんでもらうことが出来ました。</p>	